

第11次総合計画成果指標一覧

参考資料 3

※現状値の年度については、特段の記載のない限り、客観指標はR6(2024)年度、主観指標はR7(2025)年度。

政策		施策		指標名		方向	現状値	目標値		実績値把握方法	担当部
								R12(2030)	R17(2035)		
01	子育て・教育	01	子育て	客観	こども及び子育て当事者に対する施策の達成率	↑	72.2%	74.0%	75.5%	「こども・若者みらい計画」基本施策2(1)及び3の個別事業のうち達成率90%以上の事業の割合	健康こどもみらい部
				主観	こどもが切れ目のない支援によって、自分らしく健やかに育っていると思う市民の割合	↑	53.8%	56.3%	58.8%	市民を対象としたアンケート調査	健康こどもみらい部
		02	学校教育	客観	全国学力・学習状況調査「将来の夢や目標を持っている」児童・生徒の割合の全国平均と本市平均の比較	↑	児童-0.6ポイント 生徒-4.6ポイント	児童+1.0ポイント 生徒+1.0ポイント	児童+2.0ポイント 生徒+2.0ポイント	全国学力・学習状況調査結果	教育部
				主観	こどもたちが自ら学び成長する力を身に付けられていると思う市民の割合	↑	43.8%	50.0%	55.0%	市民を対象としたアンケート調査	教育部
02	福祉・健康・コミュニティ	03	地域福祉	客観	地域住民が主体となった居場所の箇所数(団体数)	↑	334団体	400団体	450団体	厚木市社会福祉協議会の各地区担当者が把握している情報をもとに把握。	市民福祉部
				主観	地域の人たちが助け合いながら安心して暮らし、コミュニティ活動に積極的に参加していると思う市民の割合	↑	40.3%	43.0%	45.0%	市民を対象としたアンケート調査	市民福祉部
		04	高齢者福祉	客観	要介護・要支援認定率の上昇幅 ※『厚木市高齢者保健福祉計画・介護保険計画(第9期)』の令和6(2024)年を基準とした要介護認定者率(推計)の抑制をポイントで表したものの。	↓	±0ポイント	－1ポイント	－2ポイント	認定者数の増加率	市民福祉部
				主観	高齢者が生きがいを持って自分らしく暮らしていると思う市民の割合	↑	43.4%	46.0%	48.0%	市民を対象としたアンケート調査	市民福祉部
		05	障がい者福祉	客観	市内障害福祉サービス事業所の地域生活支援拠点の登録数	↑	39事業所	58事業所	63事業所	事業者登録名簿を作成し管理している。	市民福祉部
				主観	障がい者が安心して暮らせていると思う市民の割合	↑	33.5%	35.5%	37.5%	市民を対象としたアンケート調査	市民福祉部
		06	保健・医療	客観	日常生活に制限がある平均期間の短縮	↑	男 2.4ポイント 女 3.9ポイント	男・女 -0.1ポイント	男・女 -0.2ポイント	国保データベース(KDB)地域全体の把握から、平均寿命と健康寿命(平均自立期間)を抽出し把握する	市民福祉部
				主観	健康づくりの取組や医療体制の充実により、心身ともに健康に暮らしていると思う市民の割合	↑	54.6%	57.0%	59.0%	市民を対象としたアンケート調査	健康こどもみらい部
		07	社会教育	客観	地域や学校の活動に参加又は協力している市民の割合	↑	39.7%	40.0%	41.0%	市民アンケート調査結果	市民交流部
				主観	地域で行われる多様な学習機会の充実により、住民が地域課題を主体的に解決できていると思う市民の割合	↑	27.1%	29.0%	30.9%	市民を対象としたアンケート調査	市民交流部

政策		施策		指標名		方向	現状値	目標値		実績値把握方法	担当部
								R12(2030)	R17(2035)		
02	福祉・健康・コミュニティ	08	市民協働	客観	自治会やボランティア・NPO等の活動に参加している市民の割合	↑	38.1%	39.0%	40.0%	市民満足度調査結果	市民交流部
				主観	市民協働のまちづくりにより、地域の様々な課題が解決できていると思う市民の割合	↑	25.1%	26.9%	27.9%	市民を対象としたアンケート調査	市民交流部
		09	生涯学習	客観	生涯学習活動を行っている市民の割合	↑	52.6%	54.6%	56.6%	厚木市民実感度調査の次期調査	市民交流部
				主観	生涯を通じた様々な学びを通して、豊かな暮らしをしていると思う市民の割合	↑	36.3%	38.3%	40.3%	市民を対象としたアンケート調査	市民交流部
		10	人権・平和	客観	人権講座参加者の人権意識高揚度	↑	97.3%	100%	100%	人権講座参加者へのアンケート調査の実施	教育部
				主観	人権や平和を尊重する意識を持ち、自分らしく暮らしていると思う市民の割合	↑	54.0%	56.1%	58.2%	市民を対象としたアンケート調査	市民交流部
03	安心・安全	11	防災・減災	客観	マイ・タイムラインを作成している市民の割合	↑				アンケート調査(現状地把握のため7月中旬に実施予定)	企画部
				主観	災害への備えが充実しており、安心して暮らしていると思う市民の割合	↑	49.5%	54.0%	58.0%	市民を対象としたアンケート調査	企画部
		12	消防・救急	客観	救急車の現場到着平均所要時間	→	9.3分 ※R6(2024)年	9.3分	9.3分	所管課データによる	消防本部
				主観	消防・救急体制が整っており、安心して暮らしていると思う市民の割合	↑	67.3%	70.3%	72.3%	市民を対象としたアンケート調査	消防本部
		13	防犯	客観	刑法犯認知件数	↓	1,385件	1,200件	1,000件	神奈川県警察が公表する刑法犯認知件数	市民交流部
				主観	防犯の取組が充実しており、安心して暮らしていると思う市民の割合	↑	35.6%	37.6%	39.6%	市民を対象としたアンケート調査	市民交流部
		14	交通安全	客観	交通事故発生件数	↓	618件	559件	500件	厚木警察署が公表する交通事故発生件数	市民交流部
				主観	誰もが交通安全の意識を持ち、安心・安全に道路を通行していると思う市民の割合	↑	30.7%	32.7%	34.7%	市民を対象としたアンケート調査	市民交流部

政策		施策		指標名		方向	現状値	目標値		実績値把握方法	担当部
								R12(2030)	R17(2035)		
04	都市整備・産業	15	都市・交通	客観	基幹的公共交通路線の徒歩圏力カバー率	→	85.6%	85.6%	85.6%	全人口に対する公共交通力カバー圏域(1日30本以上のバスが運行するバス停から300m圏と鉄道駅800m圏)に居住する人口の割合で算出	都市みらい部
				主観	通勤や買物など日常生活における移動がスムーズにできていると思う市民の割合	↑	58.3% ※R6(2024)年度	63.3%	68.3%	市民を対象としたアンケート調査	都市みらい部
				主観	日常生活に必要な施設(スーパーマーケット、コンビニエンスストア、診療所など)が身近にあると思う市民の割合	↑	78.5% ※R6(2024)年度	82.9%	86.6%	市民を対象としたアンケート調査	都市みらい部
		16	道路	客観	1・2級市道及び都市計画道路の整備率	↑	33.8%	48.4%	91.7%	計画期間における執行事業費/計画期間における全体事業費×100%	都市インフラ整備部
				主観	安全で円滑な移動ができていると思う市民の割合	↑	49.4%	51.5%	53.6%	市民を対象としたアンケート調査	都市インフラ整備部
		17	基盤整備	客観	土地区画整理事業施行認可の地区数	↑	0地区	3地区	6地区	土地区画整理組合として認可された地区数で判断	都市みらい部
				主観	新たな産業拠点が形成されていると思う市民の割合	↑	27.6%	29.5%	31.5%	市民を対象としたアンケート調査	都市みらい部
		18	公園・緑地	客観	市民一人当たりの公園及び緑地面積	↑	9.40㎡/人	9.45㎡/人	9.50㎡/人	公園の総面積を、厚木市の総人口で割ることで、一人当たりの公園面積を算出	都市みらい部
				主観	公園や緑地等の憩いの場が身近にあり、豊かに暮らしていると思う市民の割合	↑	57.9%	63.0%	64.2%	市民を対象としたアンケート調査	都市みらい部
		19	産業・労働	客観	事業所数(経済センサス)	↑	9,435事業所 ※R3(2021)年度	9,565事業所	9,695事業所	5年ごとに実施される経済センサス活動調査(R8、R13)の実績値	産業文化スポーツ部
				主観	市内企業や働く人への支援の充実により、安心して働くことができていると思う市民の割合	↑	28.6%	31.0%	33.0%	市民を対象としたアンケート調査	産業文化スポーツ部
		20	商業	客観	中心市街地の歩行者数	↑	100,327人 ※R5(2023)年度	102,336人	104,340人	外部委託による通行量調査	産業文化スポーツ部
				主観	魅力ある商店街・店舗が充実していると思う市民の割合	↑	26.9%	29.2%	31.2%	市民を対象としたアンケート調査	産業文化スポーツ部
		21	農業	客観	市内の農家戸数	→	1,640戸 ※R5(2023)年度	1,640戸	1,640戸	農林業センサスから把握する。	環境農政部
				主観	新鮮で安心・安全な市内産の農畜産物を消費できていると思う市民の割合	↑	46.5%	49.0%	51.5%	市民を対象としたアンケート調査	環境農政部

政策		施策		指標名		方向	現状値	目標値		実績値把握方法	担当部
								R12(2030)	R17(2035)		
05	環境	22	温暖化対策	客観	CO2削減割合(2013年度比)	↑	16% ※R3(2021)年度	50.0%	65.0%	自治体排出量カルテを用いて算出	環境農政部
				主観	再生可能エネルギーの使用やエネルギーの効率的な使用により、環境にやさしい暮らしをしていると思う市民の割合	↑	29.3%	40.0%	50.0%	市民を対象としたアンケート調査	環境農政部
		23	循環型社会	客観	あつあいクリーンセンターにおける厚木市焼却量	↓	177トン/日 ※R5(2023)年度	171トン/日	165トン/日	あつあいクリーンセンターへのごみ搬入量(家庭系、事業系)	環境農政部
				主観	ごみの減量化・資源化に努め、環境への負荷の少ない暮らしをしていると思う市民の割合	↑	62.6%	66.7%	68.8%	市民を対象としたアンケート調査	環境農政部
		24	自然・生活環境	客観	里地里山保全活動認定の対象面積	↑	6.2ha	6.7ha	6.7ha	里地里山保全活動団体が地権者と締結する協定の確認	環境農政部
				客観	BOD(生物科学的酸素要求量)の環境基準点における環境基準達成率	→	100% ※R5(2023)年度	100%	100%	水質調査報告書	環境農政部
主観	豊かな自然環境が身近にあり、潤いある暮らしをしていると思う市民の割合			↑	65.4%	70.0%	75.0%	市民を対象としたアンケート調査	環境農政部		
06	スポーツ・文化芸術・魅力	25	スポーツ	客観	運動やスポーツを週1回以上行っている市民の割合	↑	53.0%	63.0%	68.0%	企画政策課で実施の調査による	産業文化スポーツ部
				主観	スポーツをする、みる、支えることを通して豊かに暮らしていると思う市民の割合	↑	48.2%	51.0%	53.0%	市民を対象としたアンケート調査	産業文化スポーツ部
		26	文化芸術	客観	市内で文化芸術に親しんでいる市民の割合	↑	19.7%	22.0%	24.0%	市主催イベント参加者や企画政策課で実施の調査による	産業文化スポーツ部
				主観	伝統文化・郷土芸能、文化財等が尊重され、保存・継承されていると思う市民の割合	↑	59.6%	62.0%	64.0%	市民を対象としたアンケート調査	産業文化スポーツ部
		27	観光	客観	市内の延べ観光客数	↑	2,458,965人	2,530,000人	2,555,000人	入込観光客調査	産業文化スポーツ部
				主観	観光によって地域が活性化していると思う市民の割合	↑	27.4%	29.7%	31.7%	市民を対象としたアンケート調査	産業文化スポーツ部
		28	魅力発信	客観	SNS登録者数	↑	83,646件	125,000件	150,000件	公式SNSの登録者数データを月末ごとに集計する。	企画部
				主観	市内外に魅力が発信されることで、本市のイメージが向上していると思う市民の割合	↑	37.0%	43.0%	50.0%	市民を対象としたアンケート調査	企画部